



2025年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年5月8日

上場会社名 株式会社 タクミナ
コード番号 6322 URL <https://www.tacmina.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 圭祐
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 植田 和寛
定時株主総会開催予定日 2025年6月20日 配当支払開始予定日 2025年6月23日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6208-3971

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	11,119	0.9	1,603	1.3	1,645	2.1	1,217	1.8
2024年3月期	11,015	13.0	1,582	8.5	1,611	9.2	1,195	12.7

(注) 包括利益 2025年3月期 1,228百万円 (13.9％) 2024年3月期 1,426百万円 (22.6％)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年3月期	170.23	—	12.0	11.1	14.4
2024年3月期	165.22	—	12.6	11.3	14.4

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 4百万円 2024年3月期 2百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	14,730	10,298	69.9	1,494.63
2024年3月期	14,907	10,023	67.2	1,384.20

(参考) 自己資本 2025年3月期 10,298百万円 2024年3月期 10,023百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	998	797	985	3,115
2024年3月期	1,135	465	407	3,897

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	362	30.3	3.8
2025年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	353	29.4	3.5
2026年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		28.1	

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	11,400	2.5	1,650	2.9	1,680	2.1	1,225	0.6	177.79

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期	7,728,540 株	2024年3月期	7,728,540 株
----------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2025年3月期	838,474 株	2024年3月期	487,389 株
----------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数

2025年3月期	7,151,977 株	2024年3月期	7,236,202 株
----------	-------------	----------	-------------

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	12
(重要な後発事象の注記)	12
4. その他	13
品目別売上・受注高	13

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境等の改善が進む中、緩やかな回復基調となりました。一方で、原材料価格やエネルギー価格の高騰による物価上昇が継続しているほか、米国の政策動向などによる経済環境への影響も懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおいては、国内では、ケミカル業界の設備投資意欲が引き続き旺盛であることに加えて、水処理関連の引き合いも強く、好調に推移しました。一方、海外向けでは、二次電池市場における需要が鈍り、低調な結果となりました。

以上の結果、売上高は111億19百万円（前期比0.9%増）となり、前期に続き過去最高を更新しました。利益面につきましては、売上構成の変化に伴い限界利益率が上昇したことから、売上総利益は51億90百万円（同3.9%増）と増加しました。また、販売費及び一般管理費は、賃上げの実施や企業活動の活発化等により増加しましたが、売上総利益の増加により吸収することができたため、営業利益は16億3百万円（同1.3%増）、経常利益は16億45百万円（同2.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は12億17百万円（同1.8%増）となり、各利益についても過去最高を更新しました。

主な品目別販売実績は、以下のとおりです。

<高性能ソリューションポンプ>

国内市場では、当社主力製品の「スムーズフローポンプ」の主要市場となるケミカル業界において、二次電池関連や素材関連を中心に堅調な設備投資需要が継続しており、同製品群の販売は引き続き好調に推移しました。スムーズフローテクノロジーを駆使したソリューションの採用は、環境への負荷低減や自動化・効率化につながるシステム化のニーズ拡大に加えて、研究・開発分野における新用途に向けても広がりつつあり、順調に売上を伸ばしております。また、2025年2月には、東京ビッグサイトで開催された「スマートエネルギーウィーク2025」に出展し、電池及びその材料の製造工程に向けて、「スムーズフローポンプ」を中心とした流体ソリューションやスムーズフローテクノロジーを紹介するとともに、品質と生産性の向上や不良率とTCO（Total Cost of Ownership）削減への貢献を訴求しました。

海外市場では、韓国企業における二次電池関連に向けた「スムーズフローポンプ」の納入は継続しているものの、EV需要の減速に伴い投資計画に停滞が見られ、前期に比して低調に推移しました。一方、中国においては、ケミカル市場向けで「スムーズフローポンプ」の売上が増加し、業績に貢献しました。

以上の結果、高性能ソリューションポンプの売上高は、43億36百万円（前期比2.0%減）となりました。

<汎用型薬液注入ポンプ>

国内を中心とした堅調な設備投資を背景に、水処理関連で需要が増加しており、滅菌・殺菌業界の活発な動きが続いている中で、順調に推移しました。

以上の結果、汎用型薬液注入ポンプの売上高は、29億3百万円（前期比0.8%増）となりました。

<ケミカル移送ポンプ>

「ムンシュポンプ（高耐食ポンプ）」が、進行中の製鉄プラント向け案件で受注を継続していますが、前期に大型物件を受注していたこともあり、売上が微減となりました。

以上の結果、ケミカル移送ポンプの売上高は、7億42百万円（前期比1.8%減）となりました。

<計測機器・装置>

滅菌・殺菌業界向けに案件数が底上げされ、中でも「計測機器」及び「流体制御装置」の受注が増えたことにより、売上が増加しました。

以上の結果、計測機器・装置の売上高は、14億78百万円（前期比11.1%増）となりました。

<流体機器>

水処理関連向けを中心に順調に推移しましたが、前期に海外の二次電池関連向けで大型物件を複数受注していた反動により、売上が減少しました。

以上の結果、流体機器の売上高は、4億18百万円（前期比9.0%減）となりました。

<ケミカルタンク>

ケミカルタンクは、水処理プラント向けで大型タンクのスポット案件を受注し、順調に売上を伸ばしました。

以上の結果、ケミカルタンクの売上高は、8億11百万円（前期比12.6%増）となりました。

＜その他＞

その他には、立会調整費やメンテナンス等の売上高及びその他（レストラン、ホテル、フィットネス）の売上高が含まれております。

その他の売上高は、4億28百万円（前期比3.6%減）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1億77百万円減少し、147億30百万円となりました。

流動資産は7億15百万円減少し、95億95百万円となりました。主な増減内訳は、現金及び預金の減少7億69百万円、売上債権の増加3百万円、有価証券の減少99百万円、棚卸資産の増加1億96百万円、貸倒引当金の増加77百万円であります。

固定資産は5億37百万円増加し、51億35百万円となりました。主な増減内訳は、有形固定資産の増加1億32百万円、無形固定資産の減少50百万円、投資その他の資産の増加4億56百万円であります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて4億52百万円減少し、44億32百万円となりました。

流動負債は43百万円減少し、36億71百万円となりました。主な増減内訳は、仕入債務の減少3億81百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加3億50百万円、未払法人税等の増加4百万円、賞与引当金の増加36百万円であります。

固定負債は4億8百万円減少し、7億60百万円となりました。主な減少内訳は、長期借入金の減少3億50百万円、退職給付に係る負債の減少57百万円であります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて2億74百万円増加し、102億98百万円となりました。主な増減内訳は、親会社株主に帰属する当期純利益12億17百万円から配当金3億62百万円の支払いを差し引いた利益剰余金の増加8億54百万円、自己株式の増加6億7百万円、その他有価証券評価差額金の減少10百万円、為替換算調整勘定の減少9百万円、退職給付に係る調整累計額の増加32百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の67.2%から69.9%へと2.7ポイント上昇いたしました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比べて7億81百万円減少し、31億15百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べて1億36百万円減少し、9億98百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益16億46百万円、減価償却費2億81百万円、貸倒引当金の増加77百万円、賞与引当金の増加36百万円による資金の増加及び売上債権の増加3百万円、棚卸資産の増加1億97百万円、仕入債務の減少3億81百万円、法人税等の支払4億49百万円による資金の減少によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べて3億31百万円支出が増加し7億97百万円の支出となりました。これは主に、投資有価証券の償還1億77百万円による資金の増加及び有形固定資産の取得3億95百万円、無形固定資産の取得78百万円、投資有価証券の取得5億13百万円による資金の減少によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べて5億78百万円支出が増加し、9億85百万円の支出となりました。これは主に、自己株式の取得6億14百万円、配当金の支払3億62百万円によるものであります。

また、当社グループのキャッシュ・フロー指標は次のとおりです。

	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率	67.2%	69.9%
時価ベースの自己資本比率	94.0%	78.3%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.35年	0.39年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	581.25	432.51

（注） 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により算出しております。

（４）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内経済は堅調なインバウンド需要などにより、引き続き緩やかな回復基調で推移することが期待されます。一方で、米国の政策動向による世界経済の下振れリスクや、金融資本市場の変動等による影響が懸念され、依然として先行き不透明な状況は続くものと判断しております。

このような状況の中、当社グループにおいては、お客様とともに難移送液の課題を解決する場として、「流体ソリューションセンター〈朝来LAB〉」に加えて、2025年3月に「流体ソリューションセンター〈横浜LAB〉」を新設し、実験施設と一体となった営業活動をさらに強く推進する体制が整ったこともあり、翌連結会計年度における売上高は増加を予想しております。

一方で、次期以降もエネルギー資源や原材料価格の高騰は続くものと想定しておりますが、そのような中においても、継続的な賃上げを含む将来の成長に向けた各種投資を拡大する方針であることから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、以下のとおり、それぞれ微増を見込んでおります。

このような経営環境の中、顧客創造及び事業拡大に向けた積極投資を行い、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

売上高	11,400百万円（前期比 2.5%増）
営業利益	1,650百万円（前期比 2.9%増）
経常利益	1,680百万円（前期比 2.1%増）
親会社株主に帰属する当期純利益	1,225百万円（前期比 0.6%増）

（５）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主各位への利益還元を経営の最重要課題の一つと位置づけており、継続的な配当の実施を基本方針としております。

配当性向は30%～50%を目安とし、毎年の業績変動に柔軟に対処するため直近5年間の配当性向を参考に判断し、増配の継続に努めます。また、利益の向上を通じて企業価値向上を図るべく、内部留保資金は、将来の成長分野への重点投資に有効活用いたします。

当期末の一株当たり配当金につきましては、25円を予定しております。その結果、当期の年間配当金は中間配当金25円を含め、計50円を予定しております。

また、次期の一株当たり配当金につきましても、中間配当金25円、期末配当金25円の計50円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者は、主として国内の株主、債権者、取引先であり、また海外からの資金調達必要性が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、今後につきましては、他社のIFRS適用についての動向を踏まえたうえで、対応の検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,983,514	3,213,766
受取手形	436,013	211,510
売掛金	2,396,487	2,522,791
電子記録債権	1,625,516	1,727,215
有価証券	99,994	—
商品及び製品	265,835	341,354
仕掛品	2,806	8,059
原材料及び貯蔵品	1,465,705	1,581,644
その他	37,774	69,242
貸倒引当金	△3,489	△80,523
流動資産合計	10,310,159	9,595,059
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,381,345	1,437,616
機械装置及び運搬具（純額）	164,505	157,029
土地	644,159	655,886
その他（純額）	173,943	245,881
有形固定資産合計	2,363,953	2,496,414
無形固定資産	198,760	147,911
投資その他の資産		
投資有価証券	1,459,327	1,888,491
繰延税金資産	266,712	270,454
退職給付に係る資産	69,590	62,581
その他	240,228	271,305
貸倒引当金	△1,119	△1,928
投資その他の資産合計	2,034,738	2,490,905
固定資産合計	4,597,453	5,135,231
資産合計	14,907,613	14,730,291

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	732,967	851,398
電子記録債務	1,405,163	905,310
短期借入金	38,000	38,000
1年内返済予定の長期借入金	—	350,000
未払法人税等	263,486	268,351
賞与引当金	338,000	374,400
その他	938,193	884,428
流動負債合計	3,715,810	3,671,889
固定負債		
長期借入金	350,000	—
繰延税金負債	13,129	9,458
再評価に係る繰延税金負債	26,734	27,521
退職給付に係る負債	654,665	597,607
その他	124,086	125,736
固定負債合計	1,168,616	760,324
負債合計	4,884,426	4,432,213
純資産の部		
株主資本		
資本金	892,998	892,998
資本剰余金	773,736	790,226
利益剰余金	8,060,415	8,915,315
自己株式	△289,433	△897,303
株主資本合計	9,437,717	9,701,237
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	452,718	442,220
土地再評価差額金	30,438	29,652
為替換算調整勘定	85,794	75,863
退職給付に係る調整累計額	16,516	49,104
その他の包括利益累計額合計	585,468	596,840
純資産合計	10,023,186	10,298,078
負債純資産合計	14,907,613	14,730,291

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	11,015,511	11,119,396
売上原価	6,018,836	5,928,600
売上総利益	4,996,675	5,190,796
販売費及び一般管理費	3,413,794	3,587,473
営業利益	1,582,880	1,603,323
営業外収益		
受取利息	23,303	35,092
受取配当金	20,816	22,153
持分法による投資利益	2,723	4,112
投資有価証券運用益	—	12,232
その他	12,123	6,292
営業外収益合計	58,966	79,883
営業外費用		
支払利息	2,087	2,169
為替差損	3,188	1,676
寄付金	15,000	—
投資有価証券運用損	5,621	—
支払手数料	—	29,985
その他	4,050	3,525
営業外費用合計	29,948	37,356
経常利益	1,611,898	1,645,849
特別利益		
投資有価証券償還益	—	10,158
特別利益合計	—	10,158
特別損失		
減損損失	6,599	9,051
特別損失合計	6,599	9,051
税金等調整前当期純利益	1,605,298	1,646,956
法人税、住民税及び事業税	432,207	453,350
法人税等調整額	△22,443	△23,846
法人税等合計	409,764	429,503
当期純利益	1,195,534	1,217,452
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,195,534	1,217,452

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,195,534	1,217,452
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	194,371	△10,498
繰延ヘッジ損益	△1,062	—
土地再評価差額金	—	△786
為替換算調整勘定	20,778	△9,930
退職給付に係る調整額	17,230	32,587
その他の包括利益合計	231,318	11,372
包括利益	1,426,852	1,228,825
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,426,852	1,228,825
非支配株主に係る包括利益	—	—

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	892,998	759,219	7,262,973	△297,549	8,617,641
当期変動額					
剰余金の配当			△398,092		△398,092
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,195,534		1,195,534
自己株式の取得				△362	△362
自己株式の処分		14,517		8,479	22,996
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	14,517	797,442	8,116	820,076
当期末残高	892,998	773,736	8,060,415	△289,433	9,437,717

	その他の 包括利益累計額						純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の 包括利益累 計額合計	
当期首残高	258,346	1,062	30,438	65,016	△713	354,149	8,971,791
当期変動額							
剰余金の配当							△398,092
親会社株主に帰属する 当期純利益							1,195,534
自己株式の取得							△362
自己株式の処分							22,996
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	194,371	△1,062	—	20,778	17,230	231,318	231,318
当期変動額合計	194,371	△1,062	—	20,778	17,230	231,318	1,051,394
当期末残高	452,718	—	30,438	85,794	16,516	585,468	10,023,186

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	892,998	773,736	8,060,415	△289,433	9,437,717
当期変動額					
剰余金の配当			△362,552		△362,552
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,217,452		1,217,452
自己株式の取得				△614,373	△614,373
自己株式の処分		16,489		6,503	22,992
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	16,489	854,900	△607,870	263,519
当期末残高	892,998	790,226	8,915,315	△897,303	9,701,237

	その他の 包括利益累計額					純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の 包括利益累 計額合計	
当期首残高	452,718	30,438	85,794	16,516	585,468	10,023,186
当期変動額						
剰余金の配当						△362,552
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,217,452
自己株式の取得						△614,373
自己株式の処分						22,992
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△10,498	△786	△9,930	32,587	11,372	11,372
当期変動額合計	△10,498	△786	△9,930	32,587	11,372	274,892
当期末残高	442,220	29,652	75,863	49,104	596,840	10,298,078

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,605,298	1,646,956
減価償却費	250,572	281,022
減損損失	6,599	9,051
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,006	77,842
賞与引当金の増減額 (△は減少)	54,000	36,400
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△60,831	△2,124
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△952	△37
受取利息及び受取配当金	△44,119	△57,245
支払利息	2,087	2,169
持分法による投資損益 (△は益)	△2,723	△4,112
売上債権の増減額 (△は増加)	△168,455	△3,827
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△490,462	△197,078
仕入債務の増減額 (△は減少)	△47,431	△381,166
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△4,599	93,393
その他	408,207	△104,704
小計	1,506,185	1,396,538
利息及び配当金の受取額	43,301	53,734
利息の支払額	△1,953	△2,309
法人税等の支払額	△411,961	△449,005
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,135,572	998,958
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△117,300	△117,300
定期預金の払戻による収入	204,620	105,300
有形固定資産の取得による支出	△362,527	△395,297
無形固定資産の取得による支出	△70,955	△78,524
投資有価証券の取得による支出	△122,894	△513,148
投資有価証券の償還による収入	—	177,430
投資事業組合からの分配による収入	6,200	17,800
その他	△2,632	6,357
投資活動によるキャッシュ・フロー	△465,489	△797,381
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	100,000
短期借入金の返済による支出	△100,000	△100,000
自己株式の取得による支出	△362	△614,373
配当金の支払額	△398,736	△362,285
その他	△8,023	△9,211
財務活動によるキャッシュ・フロー	△407,122	△985,870
現金及び現金同等物に係る換算差額	20,251	2,545
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	283,211	△781,748
現金及び現金同等物の期首残高	3,614,003	3,897,214
現金及び現金同等物の期末残高	3,897,214	3,115,466

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。）等を当連結会計年度の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2024年11月1日開催の取締役会決議に基づき、自己株式361,880株の取得を行いました。

この結果、当連結会計年度において自己株式が614,110千円増加しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、ポンプ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,384円20銭	1,494円63銭
1株当たり当期純利益	165円22銭	170円23銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,195,534	1,217,452
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益（千円）	1,195,534	1,217,452
普通株式の期中平均株式数（株）	7,236,202	7,151,977

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

品目別売上・受注高

(1) 売上高

(単位：百万円)

品 目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
高性能ソリューションポンプ	4,423	40.2	4,336	39.0	△86	△2.0
汎用型薬液注入ポンプ	2,881	26.1	2,903	26.1	22	0.8
ケミカル移送ポンプ	755	6.9	742	6.7	△13	△1.8
計測機器・装置	1,330	12.1	1,478	13.3	147	11.1
流体機器	459	4.2	418	3.8	△41	△9.0
ケミカルタンク	720	6.5	811	7.3	90	12.6
その他	445	4.0	428	3.8	△16	△3.6
合 計 (うち海外)	11,015 (2,347)	100.0 (21.3)	11,119 (1,722)	100.0 (15.5)	103 (△624)	0.9 (△26.6)

(注) 当社の取扱品目は多種多様にわたり、数量表示が困難なため、記載を省略しております。

(2) 受注高及び受注残高

(単位：百万円)

品 目		前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
受 注 高	高性能ソリューションポンプ	4,549	40.3	3,820	36.1	△728	△16.0
	汎用型薬液注入ポンプ	2,931	25.9	2,903	27.4	△27	△0.9
	ケミカル移送ポンプ	792	7.0	821	7.7	29	3.7
	計測機器・装置	1,284	11.4	1,398	13.2	114	8.9
	流体機器	556	4.9	422	4.0	△134	△24.1
	ケミカルタンク	755	6.7	823	7.8	68	9.0
	その他	430	3.8	406	3.8	△24	△5.6
	合 計 (うち海外)	11,299 (2,207)	100.0 (19.5)	10,597 (1,498)	100.0 (14.1)	△701 (△709)	△6.2 (△32.1)
受 注 残 高	高性能ソリューションポンプ	1,481	54.1	965	44.0	△515	△34.8
	汎用型薬液注入ポンプ	258	9.4	236	10.8	△21	△8.4
	ケミカル移送ポンプ	235	8.6	315	14.4	79	33.7
	計測機器・装置	287	10.5	208	9.5	△79	△27.5
	流体機器	229	8.4	233	10.6	3	1.5
	ケミカルタンク	142	5.2	154	7.0	12	8.7
	その他	102	3.8	80	3.7	△22	△21.6
	合 計 (うち海外)	2,738 (572)	100.0 (20.9)	2,194 (347)	100.0 (15.8)	△543 (△224)	△19.9 (△39.2)

(注) 当社の取扱品目は多種多様にわたり、数量表示が困難なため、記載を省略しております。